

银杏坂タイム



仙台市子ども若者相談支援センター
所長 小池 健治

〒980-0012

仙台市青葉区錦町1丁目3-9

仙台市役所錦町庁舎2階

TEL 022-214-8848 Fax 022-262-4761

第180号 令和8年3月6日



「関係機関職員研修」を開催しました

令和8年2月26日(木)、オンワード樫山仙台ビル 10階ホールにおいて「関係機関職員研修」を開催しました。今回は、近年大きな社会的課題として注目されている「ヤングケアラー」への理解を深めるため、一般社団法人ヤングケアラー協会 代表理事の宮崎成悟氏を講師としてお招きしました。

研修では、宮崎氏ご自身のヤングケアラーとしての体験談をもとに、当事者が担ってきたケアの内容や、さまざまな事例についてご紹介いただきました。さらに、ヤングケアラーに対してどのような支援が必要とされるのか、具体的な支援のあり方についても分かりやすく説明してくださいました。

ヤングケアラーを支えるためには、行政、民間、教育、福祉、医療、障害など、支援者がそれぞれの立場を越えて連携することが重要であることを学びました。



【参加者の感想より】(一部抜粋)

- ・ヤングケアラー当事者の方の話聞く機会はなかなかないので、大変勉強になりました。特に体験談の中で宮崎さんが「つらいとは思っていなかった」という言葉が印象的でした。つらいと思っていなければ誰かに相談もしないだろうし、思っても「誰にも話せない」ことが多いことから、ヤングケアラーの潜在性は高く、気づきづらいものだなと痛感しました。
- ・親身になって関わってくれる、気に掛けてくれる大人の存在が本当に大切であることを改めて実感しました。微力ながら支援の糸の一本であり続けたいと思いました。「ヤングケアラー」という言葉はラベリングをしているように感じて違和感がありましたが、お話を聞いて、声を上げるきっかけとなるのだと考えが変わりました。

♪こんにちはコンサート IN ふれあい広場♪

2月25日(水)、仙台フィルハーモニー管弦楽団より、名和俊氏(コントラバス)と紺野駿人氏(トロンボーン)のお二人をふれあい広場にお迎えし、コンサートを開催しました。クラシックから馴染みのある曲まで、幅広いジャンルの9曲を披露していただき、通所者が実際に楽器に触れたり、ベースラインクイズに挑戦したりと、あっという間の1時間となりました。

お二人からは「どちらの楽器もオーケストラでは脇役かもしれないが、欠かせない存在。それは社会でも同じこと。」と、心に残る言葉をいただきました。通所者代表は「心に響く演奏を聴くことができ、とても良かったです。」と感謝の気持ちを伝えました。

目の前でプロの演奏を体験できる、たいへん優雅で贅沢なひとときとなりました。



【通所者の感想より】(一部抜粋)

- ・オーケストラへ行くこともほとんどないのに、コントラバスとトロンボーンだけの演奏会に来ることができて、とても貴重な体験になりました。心に響く演奏を聴いただけでなく、お二方のトークも面白く、本当に楽しかったです。
- ・実際に聴くことが少ない中で、目の前で演奏を聴けてびっくりしました。空気が震える感じで、すごく綺麗でした。